



2016年5月13日

説明資料

第81期 2016年3月期決算 および

三和グローバルビジョン2020

第二次3カ年計画 (2016-2018)



三和ホールディングス株式会社
www.sanwa-hldgs.co.jp

■ はじめに

1. 60周年の感謝……………3
2. 第一次3カ年計画の総括……………4

■ 2015年度 通期(実績)

3. 通期決算ハイライト……………6
4. 連結売上実績(セクター別)……………7
5. 連結営業利益実績(セクター別)……………8
6. 営業利益増減要因……………9

■ 第二次3カ年計画

7. 第二次3カ年計画の位置づけ……………11
8. 建設環境(日本・米国・欧州)……………12
9. 目標数値……………13
10. 売上目標(セクター別)……………14
11. 営業利益目標(セクター別)……………15
12. 重点方針①～⑤……………16

■ 2016年度 通期(予想)

13. 通期予想ハイライト……………24
14. 連結売上予想(セクター別)……………25
15. 連結営業利益予想(セクター別)……………26
16. 営業利益増減要因……………27

■ 財務ハイライト

17. 財務ハイライト……………29

◆ 参考資料

1. セクター別連結業績の概要……………32
2. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向……………33
3. 日本:製品別受注高・売上高
(三和シャッター工業)……………34
4. 米州:製品別売上高(ODC)……………35
5. 欧州:製品別売上高(NF)……………36
6. 主要経営指標……………37
7. 設備投資額と減価償却費……………38
8. トピックス……………39

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。



1. 60周年の感謝



三和グループはおかげさまで2016年4月に60周年を迎えました。
お客様、株皆様のご愛顧に感謝して期末配当は普通配当10円に加えて記念配当3円を実施します。



1982年
24時間フルタイムサービス
オープン式典



1996年 ODC買収時



東京移転時の本社

昭和45年(1970年)
東京・大阪両証券取引所市場第1部に上場

昭和38年(1963年)
本社を東京へ移転

昭和31年(1956年)
三和シャッター製作所として兵庫県
尼崎市に設立



創業当時の初荷風景

昭和61年(1986年)
香港・シンガポールに現地法人を
設置、初の海外進出

平成8年(1996年)
米国ODCを買収



2003年 NF買収時

平成15年(2003年) 欧州NFを買収
平成19年(2007年) 持株会社体制へ移行

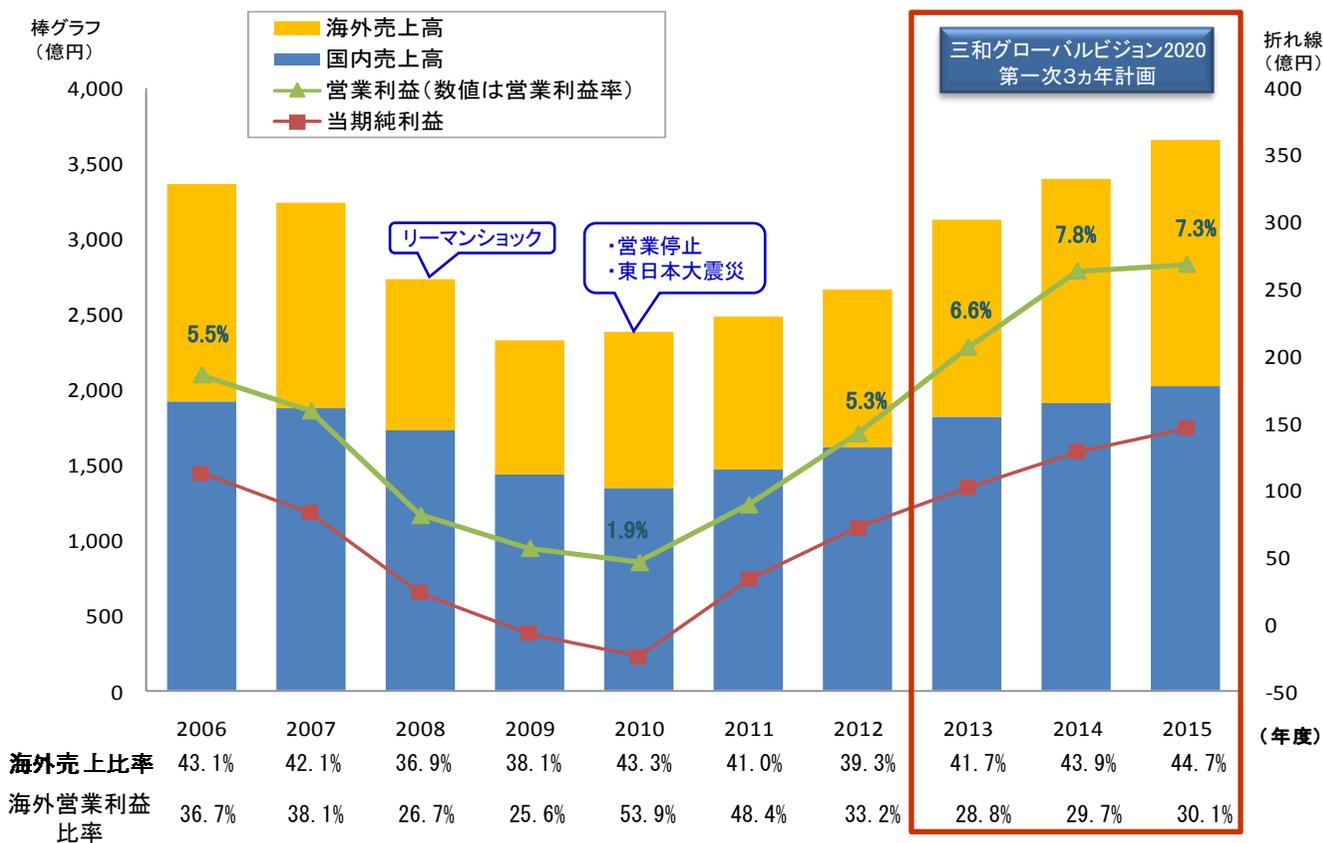
(百万円)

	1966年度 (10周年)	1976年度 (20周年)	1986年度 (30周年)	1996年度 (40周年)	2006年度 (50周年)	2016年度 (60周年) 予想
売上	3,543	44,871	113,617	224,426	336,277	367,000
経常利益	249	1,973	7,529	16,343	19,006	27,500

2. 第一次3カ年計画の総括

■三和グローバルビジョン2020の第一次3カ年計画(2013-2015年度)は、概ね順調に終了

- 1.三和シャッター工業を中心とした国内グループは多品種化への取組みが奏功し、グループ業績を牽引
- 2.北米事業(ODC)は、新ERP導入に手間取り、川下戦略など重点戦略に遅れが生じた
- 3.欧州事業(NF)は、外部環境の変動が大きく厳しい3カ年となったが、ようやく反転の兆しを確認
- 4.アジア事業の黒字化は、第二次3カ年計画へ持ち越しとなった



	2015年度実績	2015年度目標	評価
売上高	3,656億円	3,250億円	○
営業利益	268.7億円	230億円	○
営業利益率	7.3%	7.1%	○
ROE	11.4%	11.7%	△
DEレシオ	0.54	0.61	○
SVA	83億円	50億円	○

【為替レート】	米ドル	ユーロ
2013	97.99	130.56
2014	106.46	140.35
2015	121.03	133.69
2016	110.00	125.00
2018	110.00	125.00

(16-18は予想)
※期中平均レート

■ 2015年度 通期（実績）
2015年4月～2016年3月

《通期連結実績》

※予想とは2Q決算時に発表した修正予想のこと

	通期実績	予想	予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,656億円 【3,550億円】	3,660億円	▲4億円 (▲0.1%)	3,390億円	+266億円 【+160億円】	+7.8% 【+4.7%】
営業利益	268.7億円 【261.9億円】	280.0億円	▲11.3億円 (▲4.0%)	263.3億円	+5.4億円 【▲1.4億円】	+2.0% 【▲0.6%】
経常利益	261.6億円 【255.1億円】	274.0億円	▲12.4億円 (▲4.5%)	259.8億円	+1.9億円 【▲4.7億円】	+0.7% 【▲1.8%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	146.3億円 【142.2億円】	140.0億円	+6.3億円 (+4.5%)	128.6億円	+17.7億円 【+13.6億円】	+13.8% 【+10.6%】

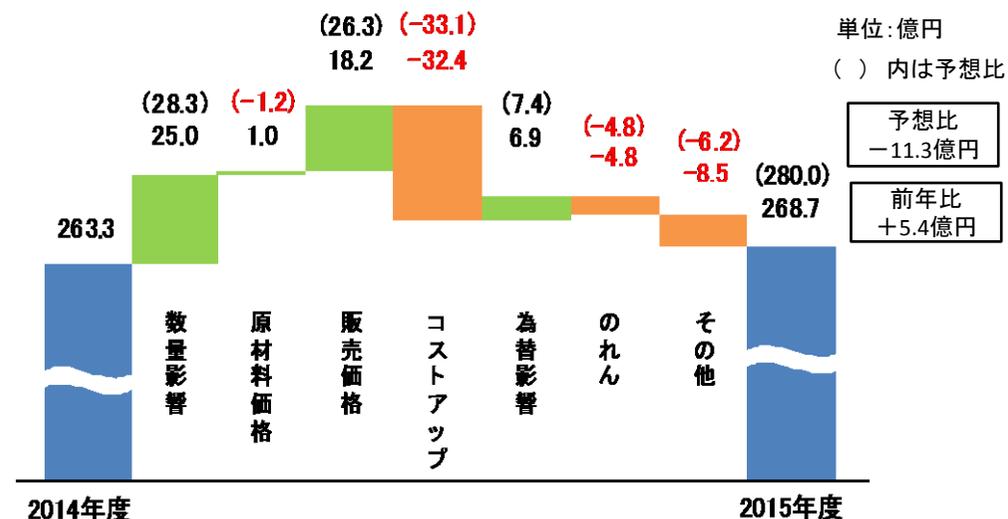
《実績のポイント》

【】内は、14年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

為替レート	2014	2015	2016予想
1ドル	106.46	121.03	110.00
1ユーロ	140.35	133.69	125.00

〈要約〉	売上、利益とも過去最高を更新し、純利益は予想を上回った。売上、営業利益などの予想比未達は、ODC(米国)の不振が要因。
売上高	連結実績ではほぼ予想通り。ODC(米国)は予想比未達であったものの、欧州はアルサル(スペイン)の新規連結もあり予想を上回った。
営業利益	三和シャッターとNF(欧州)が予想を上回った。ODC(米国)は生産トラブルによる数量減およびコスト増が利益を押し下げた。
経常利益	営業外損益は、▲3.5億円の悪化。カナダ\$下落に伴う為替差損等の他、主因は前期特殊要因によるもの。持分法適用会社は+0.4億円の改善。
親会社株主に帰属 する当期純利益	純利益は特別損益が+13.7億円改善し、前年・予想ともに上回った。

営業利益増減分析(連結)



売上高

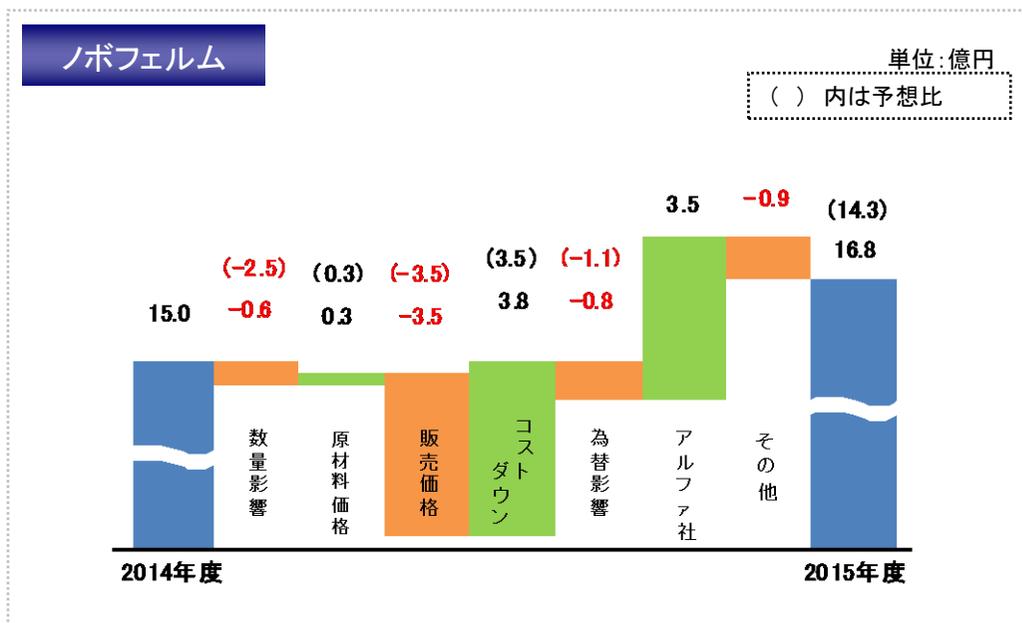
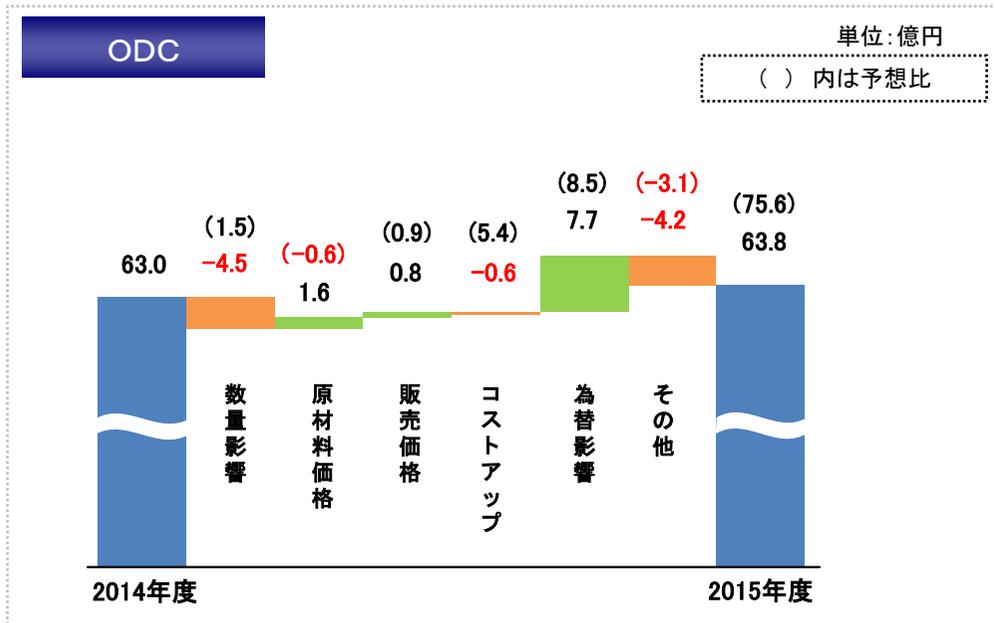
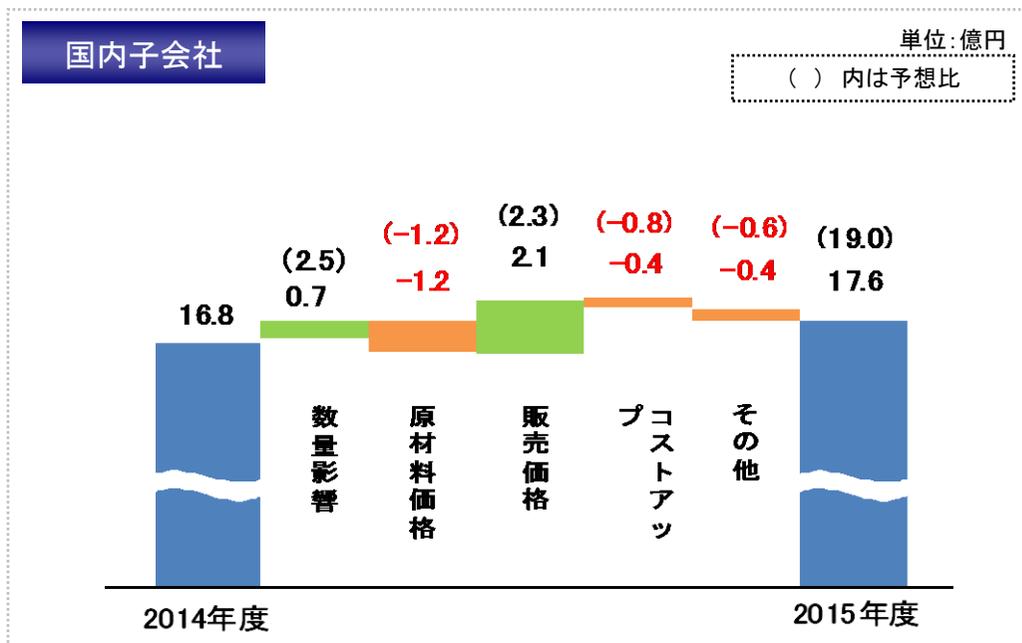
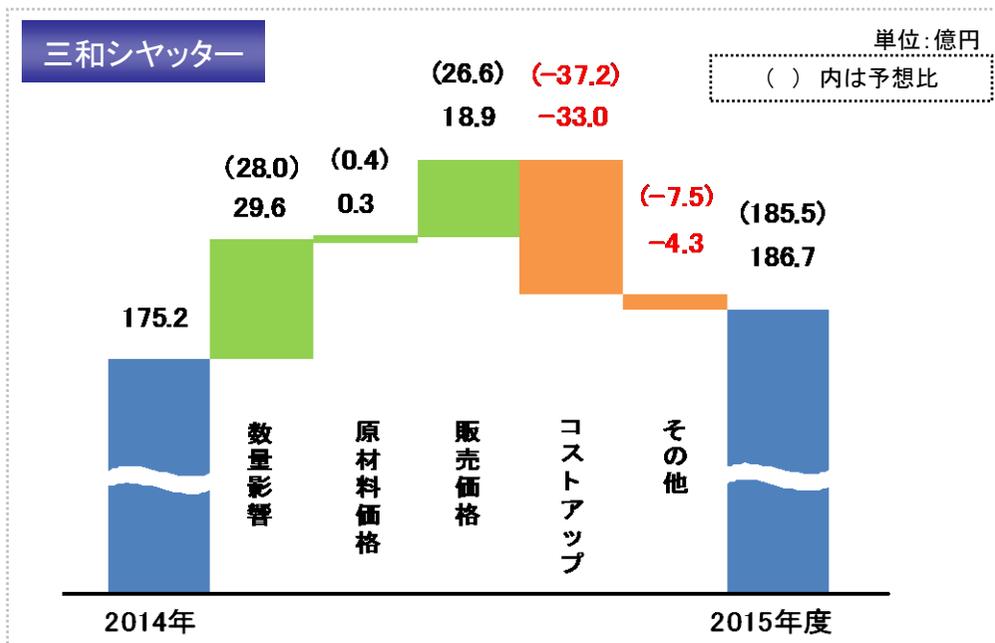
【】内は、14年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

	14年度 実績	15年度 実績	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,390億円	3,656億円 【3,550億円】	+266億円 【+160億円】	+7.8 【+4.7】	為替影響により+106億円
三和シャッター	1,694億円	1,802億円	+107億円	+6.3	①軽量シャッターは、住宅市場回復等で+6.7% ②重量シャッターは、工場、物流施設等が堅調で+7.4% ③ビルマンションドアは、医療・マンションが振るわず▲0.8% ④メンテサービスは、法人営業強化により+6.1% ⑤間仕切は、スチールパーティションが伸び+15.9% ※34ページ参照
国内子会社	291億円	308億円	+17億円	+5.9	①昭和フロントは、+3.4%増収 ②沖縄三和は、+7.6%増収 ③三和タジマは、+11.0%増収 ④ベニックスは、+9.0%増収 ⑤三和EX新潟は、▲6.4%減収
ODC (米国)	985億円 \$925M	1,101億円 \$910M	+116億円 -\$15M	+11.8 -1.7	①ドアは、生産トラブルやカナダ事業の不振により▲0.8%の減収 ②開閉機は、前年キャンペーンの反動で▲1.6%の減収 ③自動ドアは、前年ERPトラブルからの回復遅れのため+3.5%の増収にとどまった ④車両ドアは前年大口受注の反動で▲23.0%の大幅減収 ※35ページ参照
<i>為替レート(\$)</i>	<i>(106.46円)</i>	<i>(121.03円)</i>			
ノボフェルム (欧州)	500億円 €356M	533億円 €399M	+33億円 +€43M	+6.7 +12.0	①ヒンジドアは、年前半の工場出荷遅れ等で▲2.5%減収 ②ガレージドアはドイツ・フランス・オランダの市場回復により+5.6%の増収 ③産業用ドアは、アルファ社連結効果により+33.8%の大幅増収 ※36ページ参照
<i>為替レート(€)</i>	<i>(140.35円)</i>	<i>(133.69円)</i>			

営業利益

	14年度 実績	15年度 実績	利益率 (%)	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	263.3億円	268.7億円 【261.9億円】	7.3	+5.4億円	+2.0	為替により+6.8億円
三和シャッター	175.2億円	186.7億円	10.4	+11.6億円	+6.6	三和シャッターは増益を確保。数量効果と販売価格でコストアップを吸収し、営業利益率は前年比からさらにアップし10.4%となった。
国内子会社	16.8億円	17.6億円	5.7	+0.8億円	+4.5	国内子会社は増益を確保したが、予想比では数量が伸びず▲1.4億円の未達。
ODC (米国)	63.0億円 \$59.2M	63.8億円 \$52.7M	5.8	+0.8億円 -\$6.4M	+1.3 -10.9	ODCは、為替の影響で円ベースでは微増益となったが、現地通貨では大きく減益となった。生産トラブルによるコストアップが主要因。 上期の減益要因となった材料費上昇は、通期ではプラス寄与。
為替レート(\$)	(106.46円)	(121.03円)				
ノボフェルム (欧州)	15.0億円 €10.7M	16.8億円 €12.6M	3.1	+1.8億円 €1.8M	+11.6 +17.2	NFは増益を確保した。 販売価格下落をコストダウンおよびアルファ社連結効果で補った。為替は前年からは円高となりマイナスの影響となった。
為替レート(€)	(140.35円)	(133.69円)				

※各セクターには相殺項目があるため合計しても連結の数値とは一致しません

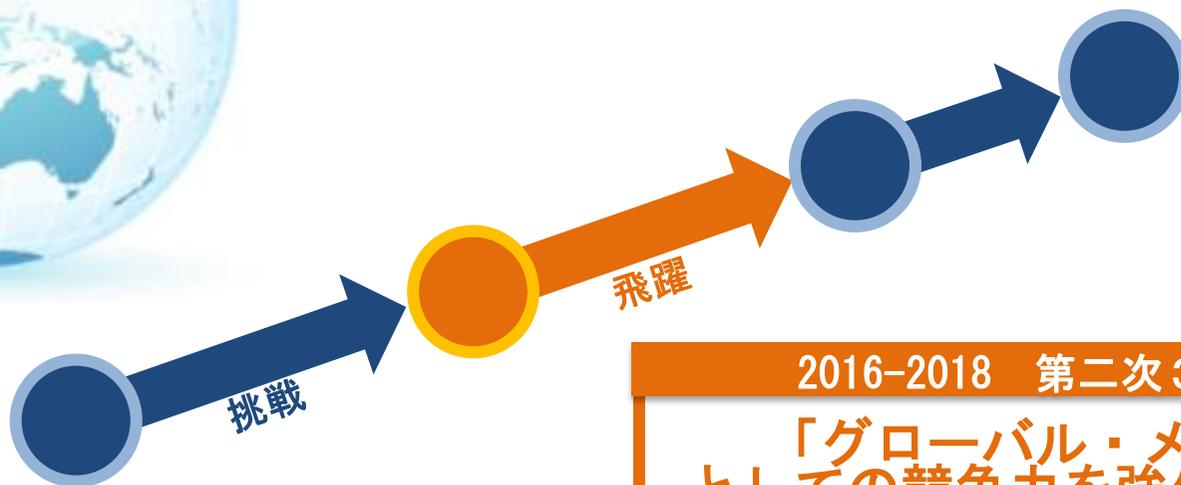


三和グローバルビジョン2020

■ 第二次3カ年計画



『三和グローバルビジョン2020』
 「動く建材」のグローバル・メジャーとして、
 世界中のお客様に安全・安心・快適な商品とサービスを提供する



2013-2015 第一次3カ年計画
 「グローバル・メジャー」
 としての基礎を確立する3カ年

2016-2018 第二次3カ年計画
 「グローバル・メジャー」
 としての競争力を強化する3カ年

- ①日・米・欧における競争力の強化とトップブランドの確立
- ②サービス分野の強化とビジネスモデル拡大
- ③アジア事業の事業基盤の強化
- ④グローバル展開による競争力の発揮
- ⑤社会から信頼される企業体質の維持強化



■建設環境

			2013		2014		2015		2016		2017		2018			
							実績	第2Q時予想	予想	予想	予想	予想				
日本	住宅着工戸数	千戸	987	10.6%	880	-10.8%	921	4.6%	923	4.8%	949	3.1%	914	-3.7%	935	2.3%
	非住宅着工床面積	千㎡	47,679	7.0%	45,013	-5.6%	44,278	-1.6%	45,498	1.1%	44,940	1.5%	45,524	1.3%	46,981	3.2%
	民間企業設備投資	10億円	70,679	3.0%	70,717	0.1%	72,273	2.2%	74,133	4.8%	75,020	3.8%	76,070	1.4%	78,504	3.2%
米国	住宅着工戸数	千戸	925	18.5%	1,003	8.4%	1,112	10.8%	1,130	12.7%	1,210	8.8%	1,340	10.7%	1,407	5.0%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,090	9.2%	4,940	-2.9%	5,250	6.3%	5,284	7.0%	5,375	2.4%	5,560	3.4%	5,894	6.0%
	非住宅着工床面積	百万Sq Ft	811	12.4%	915	12.8%	855	-6.5%	930	1.6%	913	6.8%	1,017	11.4%	1,100	8.2%
	設備投資	10億ドル	2,024	3.0%	2,148	6.2%	2,209	2.8%	2,215	3.1%	2,260	2.3%	2,341	3.6%	2,407	2.8%
欧州	住宅完工戸数(独仏伊蘭)	千戸	793	2.1%	777	-2.1%	740	-4.7%	731	-5.9%	769	3.9%	804	4.7%	820	2.0%
	非住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万ユーロ	86,515	-3.5%	83,108	-3.9%	81,781	-1.6%	82,711	-0.5%	84,172	2.9%	85,601	1.7%	86,308	0.8%
ドイツ	住宅完工戸数	千戸	188	6.7%	216	14.7%	230	6.4%	225	4.1%	255	10.9%	270	5.9%	275	1.9%
	非住宅建物投資	百万ユーロ	31,081	1.5%	30,428	-2.1%	29,515	-3.0%	30,367	-0.2%	29,958	1.5%	30,257	1.0%	30,106	-0.5%

※出典：(日)国土交通省2016.04、建設経済研究所2016.04 (米)商務省2016.04、Blue Chip Economic Indicators2016.05、National Association of Realtors2016.03、McGrawHill2016.03 (欧)Euroconstruct2015.12

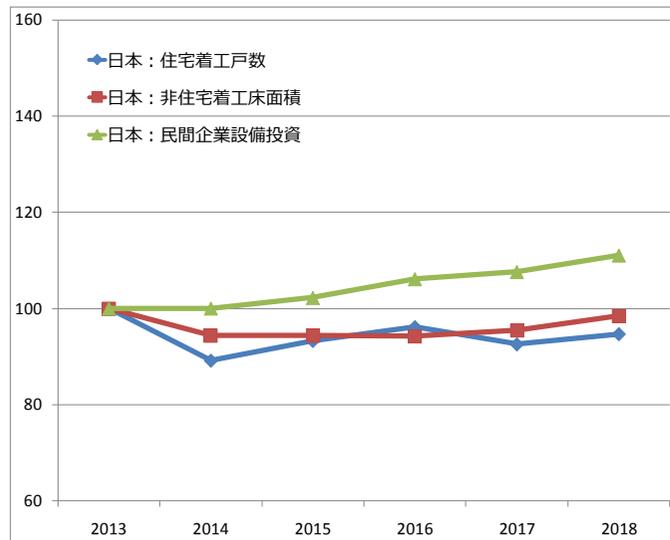
日米の2016-17設備投資予想はニッセイ基礎研究所2016.03

※日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

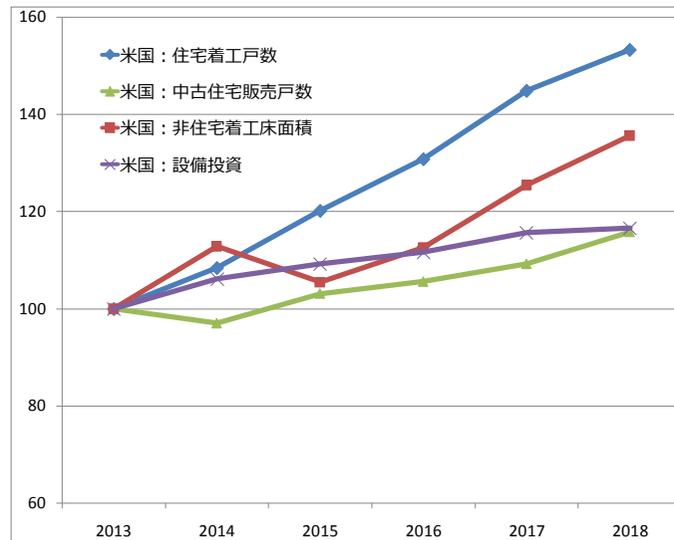
※2017の(日)住宅着工戸数、非住宅着工床面積、2018の(日)住宅着工戸数、非住宅着工床面積、民間企業設備投資、(米)住宅着工戸数、中古住宅販売戸数、設備投資は当社推定

■建設環境の推移(2013年=100としたときの指数)

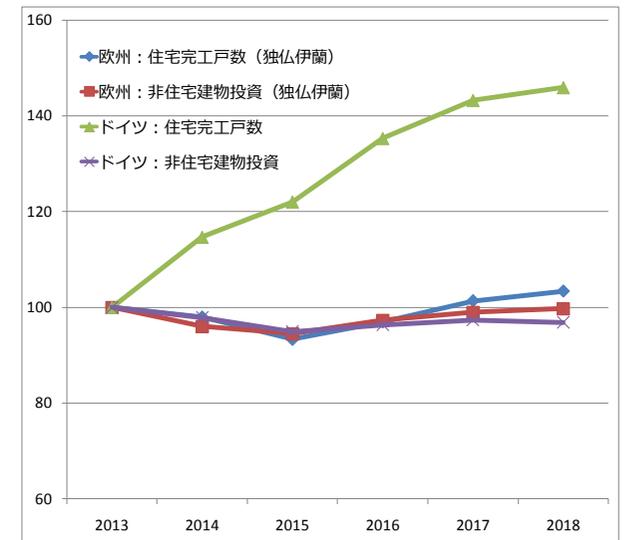
日本



米国

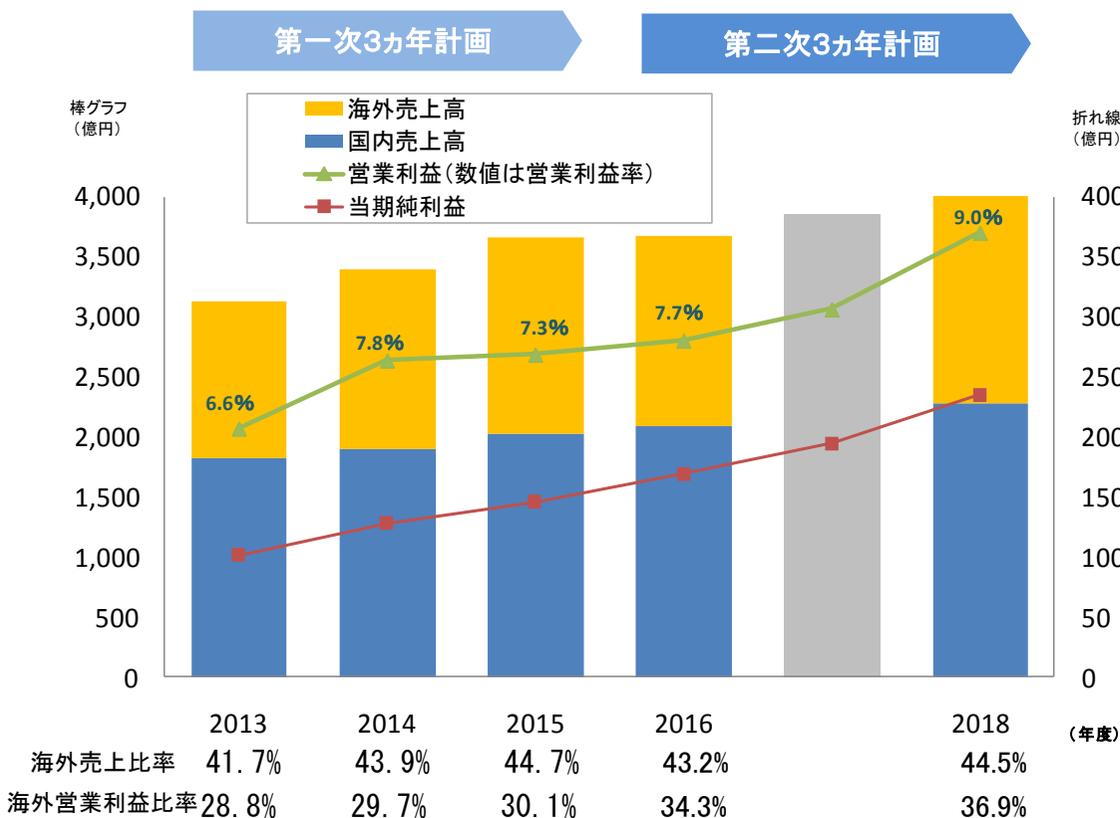


欧州



■ 第二次3ヵ年計画期間(2016-2018年度)においては、動く建材のグローバル・メジャーとして競争力を高めることが目標

1. 売上高、各利益は過去最高更新を継続する見込み。
2. 営業利益率目標を9%とし、2020年までに10%台を目指す体制づくりを行う。
3. DEレシオ0.4など、安定した財務基盤を維持しながら、ROEは15%を目標とする。



	2015年度実績	2018年度目標	15年度比
売上高	3,656億円	4,100億円	+12.1%
営業利益	268.7億円	370億円	+37.7%
営業利益率	7.3%	9.0%	+1.7%
ROE	11.4%	(注1) 15.0%	+3.6%
SVA	83億円	(注2) 128億円	+45億円
自己資本比率	41.7%	42.0%	—
DEレシオ	0.54	0.40	—

(注1) 株主資本コストは8%を目処
 (注2) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率40%で計算

売上高

	15年度実績	18年度目標	15年度比(額)	15年度比(%)	ポイント
連結	3,656億円	4,100億円	+444億円	+12.1	
三和シャッター	1,802億円	2,030億円	+228億円	+12.7	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィスビル、物流センター、ホテルなどの建築需要の伸び ・多品種化のさらなる推進 ・インフラ整備による能力アップ ・新しい検査制度のスタート
国内子会社	308億円	361億円	+53億円	+17.2	<ul style="list-style-type: none"> ・国内グループの連携強化 ・各社の特徴ある商品を拡販
ODC (米国)	1,101億円 \$910M	1,210億円 \$1,100M	+109億円 +\$190M	+9.9 +20.9	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅、商業用建築市場の安定した回復とシェアアップによる主力商品拡販 ・川下戦略による事業領域拡大
為替レート(\$)	(121.03円)	(110.00円)			
ノボフェルム (欧州)	533億円 €399M	613億円 €490M	+80億円 +€91M	+14.9 +22.8	<ul style="list-style-type: none"> ・成長事業への投資 ・産業ドア、ヒンジドアのシェアアップ
為替レート(€)	(133.69円)	(125.00円)			

営業利益

	15年度実績	率(%)	18年度目標	率(%)	15年度比(額)	15年度比(%)	ポイント
連結	268.7億円	7.3	370.0億円	9.0	+101.3億円	+37.7	
三和シャッター	186.7億円	10.4	225.0億円	11.1	+38.3億円	+20.5	<ul style="list-style-type: none"> ・売上数量増加影響 ・安定した価格改善 ・インフラ整備に伴うコストアップ
国内子会社	17.6億円	5.7	26.0億円	7.2	+8.4億円	+47.9	<ul style="list-style-type: none"> ・物流デポ化、共同調達など国内グループ連携強化
ODC (米国) 為替レート(\$)	63.8億円 \$52.7M (121.03円)	5.8	99.0億円 \$90.0M (110.00円)	8.2	+35.2億円 \$37.3M	+55.1 +70.6	<ul style="list-style-type: none"> ・主力商品シェア拡大 ・川下戦略の推進 ・新ERPの稼動
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	16.8億円 €12.6M (133.69円)	3.1	37.5億円 €30.0M (125.00円)	6.1	+20.7億円 €17.4M	+123.3 +138.8	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の構造改革 ・アルファ社とのシナジー効果

基幹商品の利益確保と多品種化による成長

1. 既存事業の強化

- ・各社、各工場の能力増強のためのインフラ整備
- ・ドア供給体制の整備・強化とシェアアップ
- ・物流体制の見直し
- ・国内グループ共同購買

2. 多品種化によるさらなる成長

- ・間仕切事業の拡大
- ・住建、エクステリア商品の商流開拓
- ・防水商品のラインアップ拡充
- ・高速シャッターの拡販

3. 連携による事業強化・拡大

■国内各社連携によるエントランス事業の拡大

- ・三和シャッター工業内にエントランス事業本部を設置し、国内各社のエントランス商品拡販についての連携強化

商品: ステンレス建材、アルミフロント、自動ドア、メールボックスなど

4. 点検法制化対応

■防火設備の点検法制化が2016年6月からスタート

- ・営業体制の整備、点検員の全国配置
- ・施工技術者の増強、工事力の強化

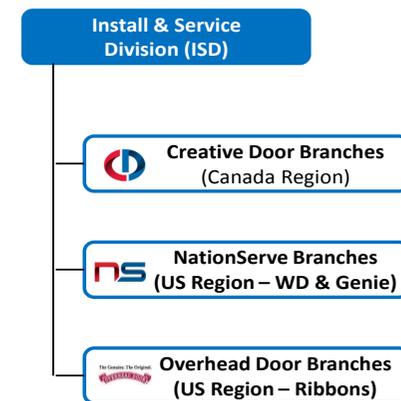
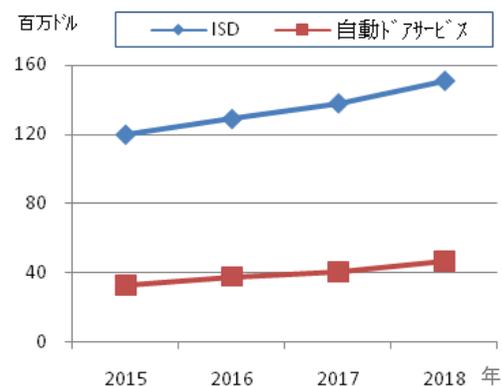
残された課題の解決とともに基盤強化による成長

1. 基幹事業の強化および成長

- ・ASD(ドア部門)
 - ①新ERP導入による顧客サービス向上と業務効率の改善
 - ②多様化するユーザーニーズに対応する住宅用商品戦略
 - ③新規ディストリビュータやセールスセンターの設置による低シェア地域のシェア拡大
- ・ジニー(開閉機部門)
 - ①新規プロチャネルの開拓
 - ②ユーザーニーズ多様化への対応として新型開閉機投入
- ・ホートン(自動ドア部門)
 - トランジットドアの新商品投入によるシェア拡大
- ・トドコ(車両ドア部門)
 - ①エンドユーザ、OEM先からの指名獲得によるシェア拡大
 - ②販売マーケティング体制の強化

2. 川下事業戦略

- ・CDS(カナダ)とASDの施工直販部門を統合しISD(施工・サービス部門)の新設
- ・自動ドアサービス事業の利益体質再構築と業容の拡大



3. 海外事業拡大

- ・ホートン(自動ドア部門)によるトランジットドア案件他海外売上拡大

『NF3.0』による重点商品を軸にした利益ある成長基盤の確立

1. グループ経営の推進

■ 欧州グループ経営・グループ戦略の推進

- ・ 欧州グループ経営の推進
- ・ 重点商品への注力
- ・ 重点顧客セグメントへの営業力強化
- ・ 受注から配送／施工までのプロセス最適化

3. 産業用ドア事業の拡大

■ アルファ製品を中核にした産業用事業拡大

- ・ 産業用セクショナルドア生産のアルファへの統合
- ・ 高速ドア、ドック製品の競争力強化
- ・ 設計業者や重点顧客向けの川上営業の強化
- ・ 欧州主要国での施工・サービスネットワーク構築

2. 耐火ドアの全欧州への拡販

■ 耐火基準の欧州統一を機に耐火ドアの強化

- ・ 欧州共通プラットフォームによる品揃え拡大
- ・ 設計業者や重点顧客向けの川上営業の強化
- ・ 欧州生産ネットワークの最適化

4. セクショナルガレージドアのシェア拡大

■ 製品・顧客サービス差別化によるシェア拡大

- ・ 意匠製の高い商品の開発
- ・ Web活用によるプロ・チャンネルへのサポート強化
- ・ 受注・配送プロセスによる差別化

各地域で、顧客ニーズに合わせたサービスを提供すると共に、新たな顧客の開拓に取り組み、サービス事業の拡大を目指す。



国内事業	米州事業	欧州事業
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス事業の強化 ・修理、メンテ体制の強化 (工事力強化と法制化対応) ・支店・各ブロックにおける営業体制のための各種インフラ整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・CDSとASDの施工直販部門を統合し、ISD(施工・サービス部門)を設置 ・自動ドア事業での収益改善と、M&Aによる業容拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧州全域でのサービス機能の再構築 ・プロユーザー向けのWebを活用したスペアパーツの欧州全域での拡販



	15年実績	16年予想	18年目標
売上	73億円	83億円	97億円
営業利益	▲1.7億円	2.9億円	4.6億円

アジア事業の重点戦略

- 各重点マーケットでトップシェアを目指す
 - 強みを生かした差別化戦略の展開
 - ニーズを先読みした品揃え充実と市場の創造
- ローカル化のさらなる推進
 - ローカル顧客の開拓・拡大 ……川上営業の積極的な展開
 - ローカル人材登用、能力に応じた教育育成プログラムの実施
- グループ会社間のシナジー連携強化
 - 部品の共通化(品質統一、集中購買)
 - 戦略商品の集中開発
- アジア域内の横断的な商機拡大
 - 既存拠点を活用した輸出展開
 - ASEAN諸国での事業基盤構築

グループ調達活動の拡大

グループ調達会社の三和グローバル調達センター（SGPC）を活用して、中国・アジアを中心とした低コスト国の調達を推進

<取組事項>

- ① 品質管理プロセスの強化
- ② 協働調達の推進

<SGPCの計画・目標>

2018年度目標

調達額	67百万ドル
-----	--------

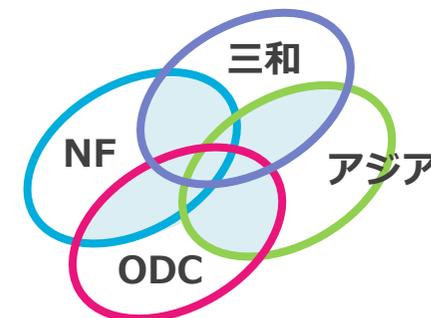
グローバル営業ネットワーク

新興国を中心に・・・

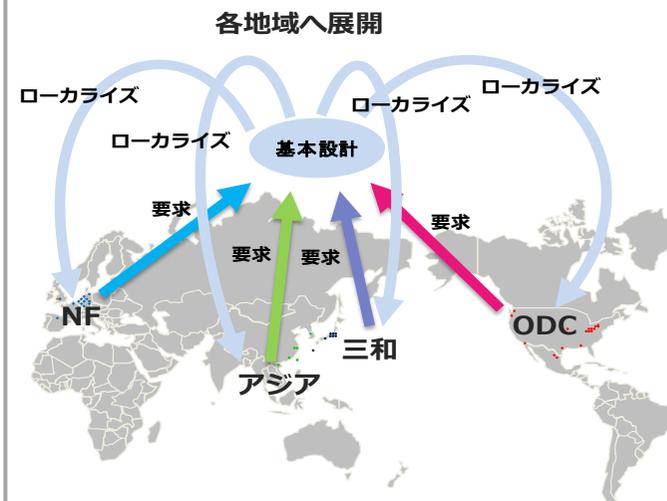
- ① グループ協同で大型プロジェクトを追求
(空港、港湾、オリンピック等)
- ② 販売、施工が可能なルートを開拓



グローバルベースの商品開発・展開



グループ内リソースの有効活用により開発の効率化を目指す
・・・ 開閉機・電装品他注力分野



■ 2016年度 通期(予想)
2016年4月～2017年3月

《通期連結予想》

【 】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。

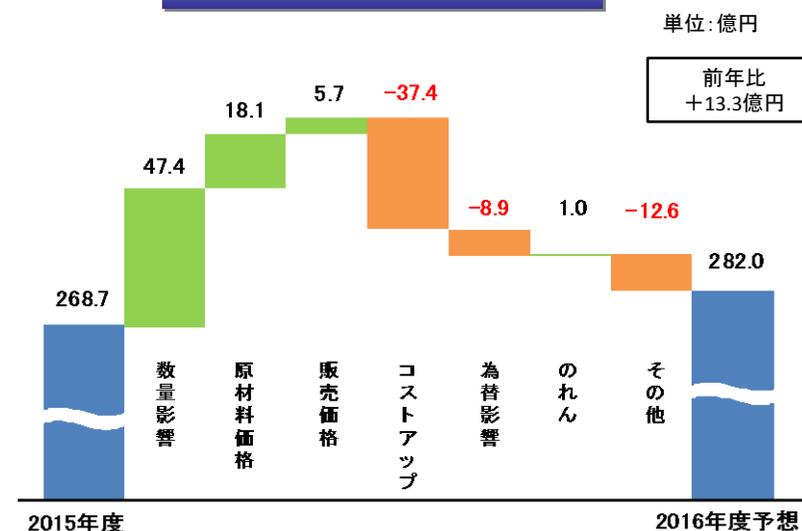
	通期予想	上期	下期	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,670億円 【3,813億円】	1,640億円	2,030億円	3,656億円	+14億円 【+157億円】	(+0.4%) 【+4.3%】
営業利益	282.0億円 【290.9億円】	70.0億円	212.0億円	268.7億円	+13.3億円 【+22.2億円】	(+4.9%) 【+8.3%】
経常利益	275.0億円 【283.3億円】	63.5億円	211.5億円	261.6億円	+13.4億円 【+21.7億円】	(+5.1%) 【+8.3%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	167.0億円 【172.0億円】	31.0億円	136.0億円	146.3億円	+20.7億円 【+25.7億円】	(+14.2%) 【+17.6%】

為替レート	2014	2015	2016予想
1ドル	106.46	121.03	110.00
1ユーロ	140.35	133.69	125.00

《予想のポイント》

〈要約〉	北米事業の回復が、円高による収益押し下げ要因をカバーし、売上・利益とも過去最高を更新する見込み
売上高	国内事業は安定した増収を確保するものの、海外事業の増収が円高により大きく目減りするため前年比ほぼ横ばいの予想
営業利益	各セクターとも数量増効果等により増益を見込む。特に北米事業は鋼材下落効果が上期に大きく影響し、大幅増益の予想
経常利益	持分法投資損益は改善するものの、その他営業外損益が若干悪化
親会社株主に帰属 する当期純利益	特損が大きく減少するため、大幅増益の予想

営業利益増減分析(連結)



売上高

【 】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。

	15年度 実績	16年度 予想	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,656億円	3,670億円 【3,813億円】	+14億円 【+157億円】	+0.4 【+4.3】	為替動向により▲143億円
三和シャッター	1,802億円	1,870億円	+68億円	+3.8	①軽量シャッターは、伸びは鈍化するが+2.6% ②重量シャッターは、非住宅施設建設増により+6.5% ③ビルマンションドアは、オフィス建設増加により+4.5% ④メンテサービスは、法人向け営業強化により+10.9% ⑤間仕切は、前年の大きな伸びの反動で+1.0% ※34ページ参照
国内子会社	308億円	325億円	+17億円	+5.6	三和タジマが期初手持が減少しているため微減収の予想だが、その他各社は増収を見込む
ODC (米国)	1,101億円 \$910M	1,073億円 \$975M	-28億円 +\$65M	-2.6 +7.2	①ドアは、市場の回復に加えて前年の生産トラブル要因の解消などにより+5.6% ②施工サービスは、商業用ドアやサービス売上の回復を見込み+6.9% ③開閉機は、プロ向けチャネル強化等により+6.7% ④自動ドアは、ドアサービスおよびトランジットドア拡販により+19.5% ⑤車両ドアは、OEM向け拡販等により+7.9% ※35ページ参照
為替レート(\$)	(121.03円)	(110.00円)			
ノボフェルム (欧州)	533億円 €399M	513億円 €410M	-20億円 €11M	-3.9 +2.8	①ヒンジドアは、昨年の反動もあり+7.9% ②ガレージドアは、新製品の投入等により+1.1% ③産業用ドアは、アルファとのクロスセリング等が進むものの+0.2%と微増収 ※36ページ参照
為替レート(€)	(133.69円)	(125.00円)			

営業利益

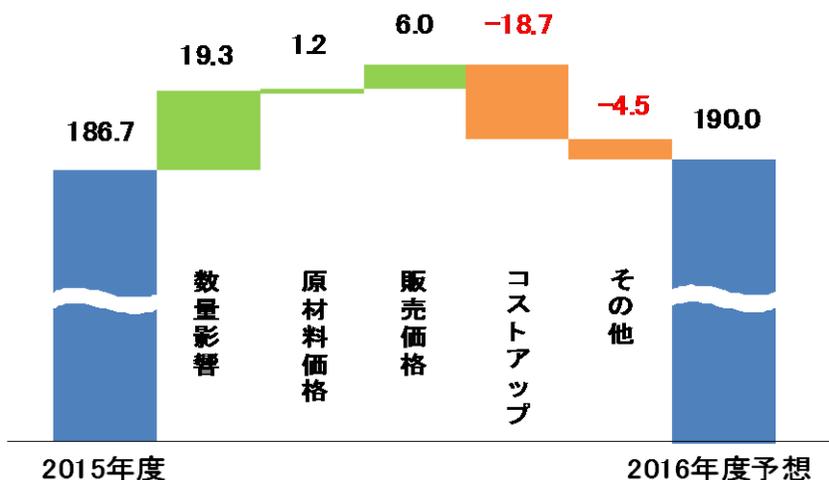
【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

	15年度 実績	率 (%)	16年度 予想	率 (%)	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	268.7億円	7.3	282.0億円 【290.9億円】	7.7	+13.3億円 【+22.2億】	+4.9 【+8.3】	為替動向により▲8.9億円
三和シャッター	186.7億円	10.4	190.0億円	10.2	+3.3億円	+1.7	<ul style="list-style-type: none"> ・数量効果が引き続き牽引 ・販売価格は緩やかに改善 ・コストアップは前年比減少するが、人件費等のコスト増加が継続
国内子会社	17.6億円	5.7	19.7億円	6.1	+2.1億円	+12.0	<ul style="list-style-type: none"> ・数量効果が大きい見込み ・人件費等のコストが増加の見込み
ODC (米国)	63.8億円 \$52.7M	5.8	75.9億円 \$69.0M	7.1	+12.1億円 \$16.3M	+18.9 +30.8	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業の増収による数量効果 ・ドア事業の材料費下落効果を大きく見込む ・販売価格は若干下落を見込む ・前年の生産トラブルは解消の見込み
為替レート(\$)	(121.03円)		(110.00円)				
ノボフェルム (欧州)	16.8億円 €12.6M	3.1	18.8億円 €15.0M	3.7	+2.0億円 €2.4M	+11.7 +19.4	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業の増収による数量効果 ・アルファ社とのシナジー効果
為替レート(€)	(133.69円)		(125.00円)				

※各セクターには相殺項目があるため合計しても連結の数値とは一致しません

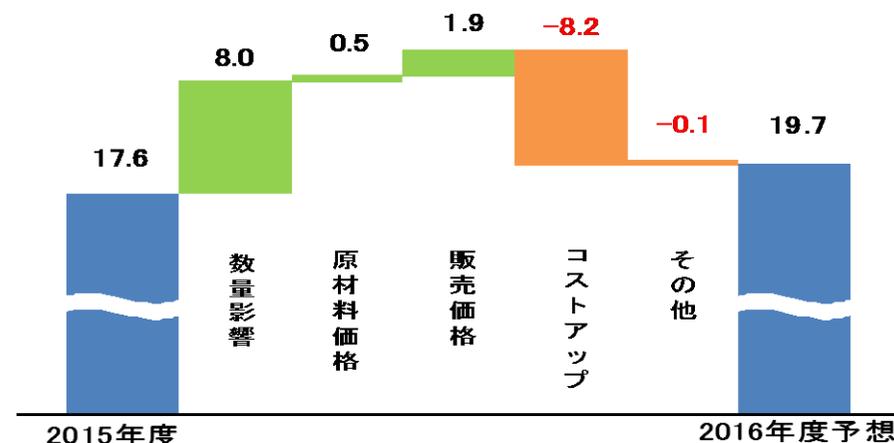
三和シャッター

単位:億円



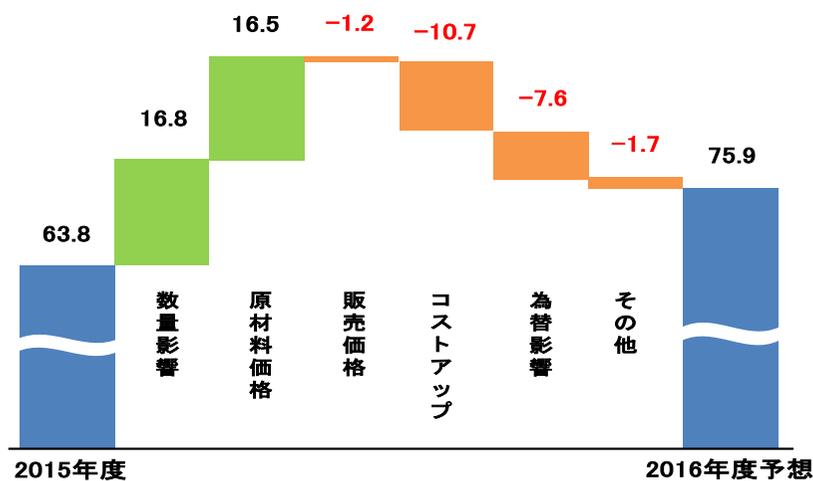
国内子会社

単位:億円



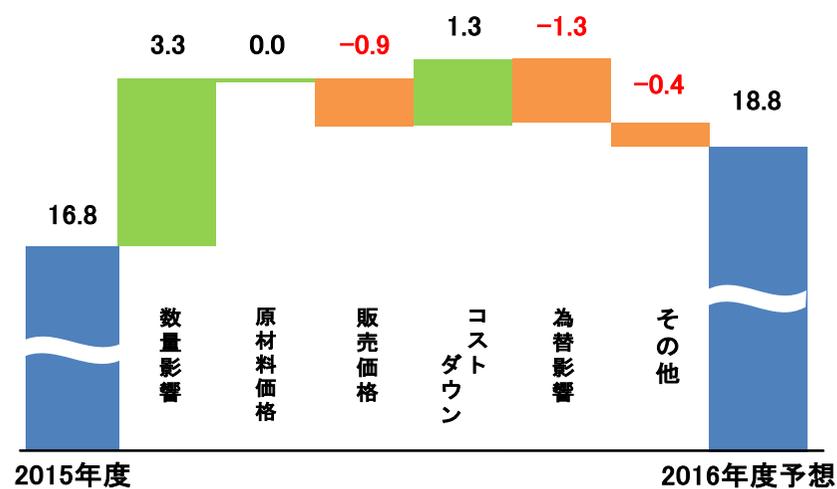
ODC

単位:億円



ノボフェルム

単位:億円



■ 財務ハイライト

17. 財務ハイライト①

(百万円)

1. B/Sの状況

	2015年		2016年		前年同期比 増減額
	3月末	比率	3月末	比率	
流動資産	197,958	61.2%	188,575	60.8%	-9,382
現金・現金同等物	58,605	18.1%	41,516	13.4%	-17,089
売掛金等、在庫	125,358	38.8%	130,087	41.9%	4,729
固定資産	125,368	38.8%	121,693	39.2%	-3,675
投資有価証券	17,145	5.3%	21,314	6.9%	4,169
総資産	323,327		310,269		-13,057
有利子負債	88,483	27.4%	70,797	22.8%	-17,686
(D/Eレシオ)	0.70		0.54		
その他負債	108,096	33.4%	109,138	35.2%	1,042
純資産	126,748	39.2%	130,334	42.0%	3,586
為替調整勘定	16,043		13,649		-2,394

■ 手元資金より負債返済

■ 余資運用増加

■ 前期社債100億円他償還

(百万円)

2. 特別損益の状況

	15年度		16年度予想
	実績	修正予想	
固定資産処分損	▲74	▲100	▲100
固定資産減損	▲1,880	0	0
投資有証売却損、評価損	▲77	▲100	▲100
子会社事業再構築	▲253	▲1,200	▲1,000
その他	▲161	▲1,010	0
特別損失計	▲2,445	▲2,410	
特別利益	24	10	0
特別損益計	▲2,421	▲2,400	▲1,200

■ 主にNFの一時費用

3. キャッシュフロー

(百万円)

	2014年度	2015年度	前年増減	2016年度 予想	前年増減
税金等調整前当期純利益	22,179	23,740	1,561	26,300	2,560
減価償却費	7,189	8,022	833	7,832	-190
のれん償却	935	1,414	479	1,318	-96
法人税等の支払額	-8,301	-7,806	495	-8,680	-874
運転資本	-4,730	-4,291	439	-4,145	146
その他	5,032	3,299	-1,733	2,856	-443
営業活動によるCF	22,304	24,378	2,074	25,481	1,103
投資活動によるCF	-27,080	-15,641	11,439	-6,535	9,106
FCF①(営業CF+投資CF)	-4,776	8,737	13,513	18,946	10,209
FCF②(①から有価証券増減を除く)	1,859	16,318	14,459	19,050	2,732
財務活動によるCF	10,625	-25,702	-36,327	-9,668	16,034

キャッシュ・フロー配分方針

■グローバル・メジャーへ挑戦するために、
戦略的な投資を最優先

1. 投資

- ・設備投資: 原則減価償却費の範囲内
- ・M&A等: コア事業ならびに将来的にコア事業に成長が期待できる分野を優先

2. 株主還元

- ・配当性向: EPSの35%を目安とする
- ・自己株取得: M&A等への成長投資を優先するがM&A等での大きなキャッシュアウトがなければ自己株取得を検討する

4. 株主還元について

①配当

■2015年度期末配当 **創立60周年記念配当3円を実施**
期初予想10円+記念配当3円の13円、年間では23円

■2016年度配当見通し
一株利益見通しから、前期普通配当20円に5円増配し、年間25円

②自己株

■自己株を一部消却
2016年2月に約490万株を消却済

■今後の自己株取得は資金ポジションを見ながら検討

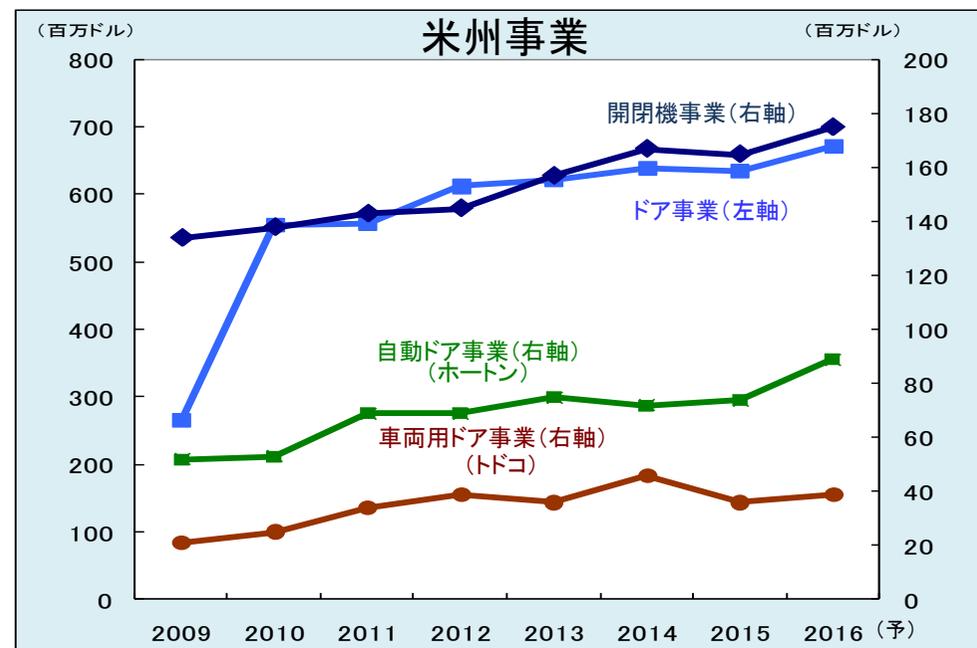
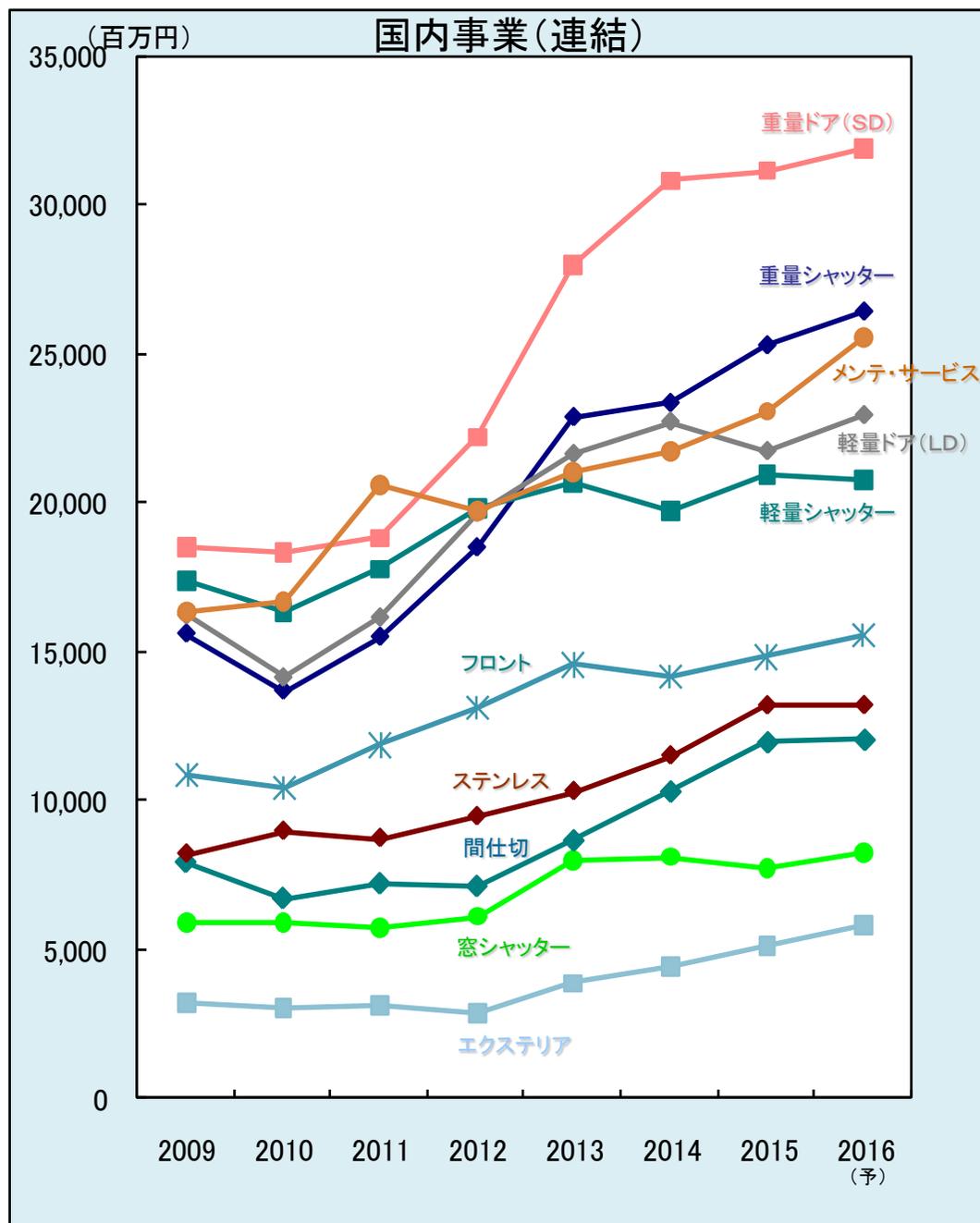
■ 参考資料

参考資料1. セクター別連結業績の概要

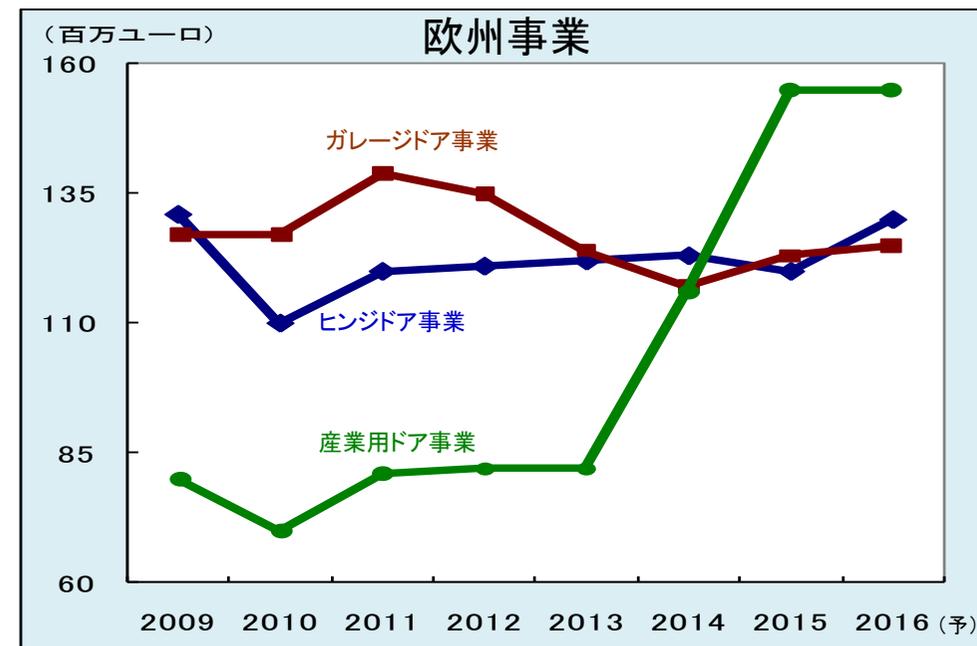
(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2014年度					2015年度					2016年度(予想)					
	第2四半期累計		通期			第2四半期累計		通期			第2四半期累計		通期			
	(\$102.23 €139.87)	前年 増減率	(\$106.46 €140.35)	利益率	前年 増減率	(\$120.48 €133.83)	前年 増減率	修正予想 (\$120.00 €130.00)	(\$121.03 €133.69)	利益率	前年 増減率	(\$110.00 €125.00)	前年 増減率	(\$110.00 €125.00)	利益率	前年 増減率
売上高 [前年為替適用]	146,406	(8.9)	339,045		(8.7)	160,926	(9.9)	366,000	365,615		(7.8)	164,000	(1.9)	367,000		(0.4)
						[154,249]	(5.4)		[355,019]		(4.7)	[170,534]	(6.0)	[381,317]		(4.3)
三和シャッター工業	71,942	(10.3)	169,419		(5.5)	75,928	(5.5)	180,000	180,157		(6.3)	79,100	(4.2)	187,000		(3.8)
その他国内子会社	12,258	(2.6)	29,108		(1.8)	12,984	(5.9)	31,000	30,822		(5.9)	13,970	(7.6)	32,540		(5.6)
ODC(米国)	\$425,869	(1.8)	\$925,271		(3.9)	\$426,234	(0.1)	\$930,000	\$909,573		(Δ1.7)	\$455,000	(6.7)	\$975,000		(7.2)
	43,536	(8.5)	98,504		(12.9)	51,352	(18.0)	111,600	110,085		(11.8)	50,050	(Δ2.5)	107,250		(Δ2.6)
ノボフェルム(欧州)	€157,735	(Δ1.6)	€356,178		(8.5)	€182,355	(15.6)	€390,000	€398,902		(12.0)	€200,000	(9.7)	€410,000		(2.8)
	22,062	(9.5)	49,989		(16.7)	24,404	(10.6)	50,700	53,329		(6.7)	25,000	(2.4)	51,250		(Δ3.9)
営業利益 [前年為替適用]	7,140	(58.2)	26,334	7.8	(27.5)	6,051	(Δ15.3)	28,000	26,870	7.3	(2.0)	7,000	(15.7)	28,200	7.7	(4.9)
						[5,900]	(Δ17.4)		[26,185]		(Δ0.6)	[7,226]	(19.4)	[29,091]		(8.3)
三和シャッター工業	5,239	(45.1)	17,517	10.3	(30.0)	5,601	(6.9)	18,550	18,674	10.4	(6.6)	5,300	(Δ5.4)	19,000	10.2	(1.7)
その他国内子会社	447	(52.8)	1,682	5.8	(27.1)	392	(Δ12.5)	1,900	1,758	5.7	(4.5)	365	(Δ6.9)	1,970	6.1	(12.0)
ODC(米国)	\$15,483	(48.2)	\$59,183		(19.1)	\$7,960	(Δ48.6)	\$63,000	\$52,747		(Δ10.9)	\$18,000	(126.1)	\$69,000		(30.8)
	1,582	(57.9)	6,300	6.4	(29.4)	959	(Δ39.4)	7,560	6,383	5.8	(1.3)	1,980	(106.4)	7,590	7.1	(18.9)
ノボフェルム(欧州)	Δ€493	(+)	€10,718		(30.0)	Δ€901	(-)	€11,000	€12,561		(17.2)	€4,200	(+)	€15,000		(19.4)
	Δ68	(+)	1,504	3.0	(39.7)	Δ120	(-)	1,430	1,679	3.1	(11.6)	525	(+)	1,875	3.7	(11.7)
経常利益 [前年為替適用]	6,826	(58.8)	25,975	7.7	(27.9)	5,640	(Δ17.4)	27,400	26,161	7.2	(0.7)	6,350	(12.6)	27,500	7.5	(5.1)
						[5,517]	(Δ19.2)		[25,512]		(Δ1.8)	[6,543]	(16.0)	[28,329]		(8.3)
三和シャッター工業	5,432	(44.1)	18,251	10.8	(32.6)	5,688	(4.7)	18,700	18,852	10.5	(3.3)	5,400	(Δ5.1)	19,150	10.2	(1.6)
その他国内子会社	474	(52.3)	1,738	6.0	(27.8)	405	(Δ14.5)	1,920	1,803	5.9	(3.7)	385	(Δ5.0)	2,010	6.2	(11.4)
ODC(米国)	\$15,205	(58.7)	\$57,476		(17.9)	\$6,196	(Δ59.2)	\$60,100	\$49,605		(Δ13.7)	\$15,800	(155.0)	\$64,500		(30.0)
	1,554	(69.1)	6,118	6.2	(28.0)	746	(Δ52.0)	7,212	6,003	5.5	(Δ1.9)	1,738	(132.8)	7,095	6.6	(18.2)
ノボフェルム(欧州)	Δ€701	(+)	€10,446		(90.6)	Δ€1,595	(-)	€10,000	€11,053		(5.8)	€3,100	(+)	€13,500		(22.1)
	Δ98	(+)	1,466	2.9	(104.9)	Δ213	(-)	1,300	1,477	2.8	(0.8)	387	(+)	1,687	3.3	(14.2)
持分法適用会社投資損益	Δ207	(-)	Δ220		(-)	Δ91	(+)	75	Δ176		(+)	Δ301	(-)	0		(+)
親会社株主に帰属する当期純利益 [前年為替適用]	3,286	(258.8)	12,857	3.8	(26.5)	3,226	(Δ1.8)	14,000	14,627	4.0	(13.8)	3,100	(Δ3.9)	16,700	4.6	(14.2)
						[3,147]	(Δ4.2)		[14,217]		(10.6)	[3,184]	(Δ1.3)	[17,199]		(17.6)
三和シャッター工業	3,416	(201.4)	11,745	6.9	(62.8)	3,786	(10.8)	12,300	12,808	7.1	(9.1)	3,580	(Δ5.5)	12,840	6.9	(0.2)
その他国内子会社	273	(46.6)	979	3.4	(44.8)	275	(0.5)	1,250	1,203	3.9	(22.9)	205	(Δ25.5)	1,315	4.0	(9.2)
ODC(米国)	\$9,767	(301.4)	\$36,263		(75.8)	\$3,733	(Δ61.8)	\$35,850	\$30,857		(Δ14.9)	\$8,500	(127.7)	\$41,000		(32.9)
	998	(327.9)	3,860	3.9	(90.9)	449	(Δ55.0)	4,302	3,734	3.4	(Δ3.3)	935	(107.9)	4,510	4.2	(20.8)
ノボフェルム(欧州)	Δ€2,132	(-)	€3,775		(54.0)	Δ€1,729	(+)	€4,960	€5,961		(57.9)	Δ€600	(+)	€5,400		(Δ9.4)
	Δ298	(-)	529	1.1	(65.6)	Δ231	(+)	644	796	1.5	(50.4)	Δ75	(+)	675	1.3	(Δ15.3)
持分法適用会社投資損益	Δ207	(-)	Δ220		(-)	Δ91	(+)	75	Δ176		(+)	Δ301	(-)	0		(+)

1. 2015年度及び2016年度の「」内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。3. 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用しています。
2. 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。4. 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。



ドア事業には施工・サービス部門(ISD)を含む





参考資料3. 製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2015年度 (H27年度)									2016年度 (H28年度)										
		上 期			下 期			通 期			上 期 (予想)			下 期 (予想)			通 期 (予想)				
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
シャッター製品	軽 量	(4.6) 14,185	(3.0) 13,471	17.7	(4.2) 14,215	(10.2) 15,085	14.5	(4.4) 28,401	15.1	(6.7) 28,556	15.9	(2.2) 14,500	(5.4) 14,200	18.0	(4.8) 14,900	(0.1) 15,100	14.0	(3.5) 29,400	14.7	(2.6) 29,300	15.7
	重 量	(2.5) 17,324	(5.6) 14,496	19.1	(△1.8) 18,030	(8.8) 19,781	19.0	(0.3) 35,354	18.8	(7.4) 34,278	19.0	(3.3) 17,900	(3.5) 15,000	19.0	(13.7) 20,500	(8.7) 21,500	19.9	(8.6) 38,400	19.2	(6.5) 36,500	19.5
	小 計	(3.5) 31,510	(4.3) 27,967	36.8	(0.7) 32,245	(9.4) 34,867	33.5	(2.1) 63,756	34.0	(7.1) 62,834	34.9	(2.8) 32,400	(4.4) 29,200	36.9	(9.8) 35,400	(5.0) 36,600	33.9	(6.3) 67,800	33.8	(4.7) 65,800	35.2
シャッター関連	O S D	(7.9) 3,170	(△0.5) 2,687	3.5	(6.7) 3,365	(11.4) 3,644	3.5	(7.3) 6,536	3.5	(6.0) 6,332	3.5	(0.9) 3,200	(7.9) 2,900	3.7	(7.0) 3,600	(1.5) 3,700	3.4	(4.0) 6,800	3.4	(4.2) 6,600	3.5
	そ の 他	(10.9) 6,038	(3.3) 4,706	6.2	(2.9) 6,093	(14.0) 7,071	6.8	(6.7) 12,132	6.5	(9.4) 11,777	6.5	(2.1) 6,200	(9.5) 5,200	6.6	(1.5) 6,000	(△2.0) 6,800	6.3	(1.8) 12,200	6.1	(2.7) 12,000	6.4
	小 計	(10.9) 9,209	(3.3) 7,394	9.7	(2.9) 9,459	(14.0) 10,715	10.3	(6.7) 18,668	9.9	(9.4) 18,110	10.1	(2.1) 9,400	(9.5) 8,100	10.2	(1.5) 9,600	(△2.0) 10,500	9.7	(1.8) 19,000	9.5	(2.7) 18,600	9.9
ドア製品	ビル・マンション	(1.6) 29,213	(1.3) 20,534	27.0	(7.5) 30,515	(△2.1) 33,170	31.8	(4.5) 59,728	31.8	(△0.8) 53,704	29.8	(4.4) 30,500	(1.8) 20,900	26.4	(11.1) 33,900	(6.1) 35,200	32.6	(7.8) 64,400	32.2	(4.5) 56,100	30.0
	住 宅	(15.5) 1,868	(15.6) 1,868	2.5	(13.3) 2,039	(13.3) 2,040	2.0	(14.3) 3,908	2.1	(14.4) 3,909	2.2	(1.7) 1,900	(1.7) 1,900	2.4	(3.0) 2,100	(2.9) 2,100	1.9	(2.3) 4,000	2.0	(2.3) 4,000	2.1
	小 計	(2.3) 31,082	(2.4) 22,403	29.5	(7.8) 32,554	(△1.3) 35,210	33.8	(5.0) 63,637	33.9	(0.1) 57,613	32.0	(4.2) 32,400	(1.8) 22,800	28.8	(10.6) 36,000	(5.9) 37,300	34.6	(7.5) 68,400	34.1	(4.3) 60,100	32.1
窓 製 品	(△6.1) 4,091	(△5.3) 4,091	5.4	(△4.0) 4,202	(△3.8) 4,226	4.1	(△5.0) 8,293	4.4	(△4.5) 8,318	4.6	(5.1) 4,300	(5.1) 4,300	5.4	(9.5) 4,600	(8.8) 4,600	4.3	(7.3) 8,900	4.4	(7.0) 8,900	4.8	
エクステリア製品	(16.8) 2,331	(13.7) 2,117	2.8	(15.5) 2,459	(19.9) 2,541	2.4	(16.2) 4,791	2.6	(17.0) 4,658	2.6	(8.1) 2,520	(19.5) 2,530	3.2	(6.5) 2,620	(3.1) 2,620	2.4	(7.3) 5,140	2.6	(10.6) 5,150	2.8	
その他の製品	間 仕 切 製 品	(10.4) 6,276	(10.6) 4,381	5.8	(7.5) 6,198	(19.2) 7,502	7.2	(9.0) 12,474	6.6	(15.9) 11,884	6.6	(8.3) 6,800	(5.0) 4,600	5.8	(16.2) 7,200	(△1.4) 7,400	6.9	(12.2) 14,000	7.0	(1.0) 12,000	6.4
	ス テ ン レ ス 製 品	(△27.7) 2,652	(16.0) 2,236	2.9	(6.9) 3,553	(6.5) 3,858	3.7	(△11.2) 6,206	3.3	(9.8) 6,094	3.4	(5.6) 2,800	(11.8) 2,500	3.2	(1.3) 3,600	(△4.1) 3,700	3.4	(3.1) 6,400	3.2	(1.7) 6,200	3.3
	フ ロ ン ト 製 品	(79.2) 818	(129.6) 827	1.1	(27.5) 892	(50.6) 900	0.9	(47.9) 1,711	0.9	(80.3) 1,728	1.0	(10.0) 900	(8.7) 900	1.1	(12.0) 1,000	(11.1) 1,000	0.9	(11.0) 1,900	0.9	(9.9) 1,900	1.0
	自 動 ド ア エ ン ジ ン	1,324	1,297	1.7	1,430	1,530	1.5	2,754	1.5	2,827	1.6	(8.8) 1,440	(7.1) 1,390	1.8	(5.6) 1,510	(△2.6) 1,490	1.4	(7.1) 2,950	1.5	(1.8) 2,880	1.5
	そ の 他	2,652	3,210	4.2	2,826	2,875	2.8	5,478	2.9	6,086	3.4	2,540	2,780	3.5	3,270	2,690	2.5	(8.5) 5,810	2.9	(△0.6) 5,470	2.9
	小 計	(5.4) 13,723	(20.6) 11,954	15.7	(8.6) 14,901	(19.0) 16,667	16.0	(7.1) 28,624	15.2	(19.7) 28,621	15.9	(5.5) 14,480	(1.8) 12,170	15.4	(11.3) 16,580	(△2.3) 16,280	15.1	(8.5) 31,060	15.5	(△0.6) 28,450	15.2
合 計	(3.9) 91,948	(5.5) 75,928	100.0	(4.6) 95,823	(6.9) 104,228	100.0	(4.2) 187,771	100.0	(6.3) 180,157	100.0	(3.9) 95,500	(4.2) 79,100	100.0	(9.4) 104,800	(3.5) 107,900	100.0	(6.7) 200,300	100.0	(3.8) 187,000	100.0	
ビル建材部門	(2.7) 59,189	(5.8) 44,145	58.1	(4.9) 61,350	(5.5) 68,122	65.4	(3.8) 120,539	64.2	(5.6) 112,268	62.3	(4.2) 61,700	(3.3) 45,600	57.6	(9.7) 67,300	(3.6) 70,600	65.4	(7.0) 129,000	64.4	(3.5) 116,200	62.1	
店装建材部門	(7.5) 11,614	(6.2) 10,873	14.3	(4.1) 11,549	(13.1) 12,436	11.9	(5.8) 23,163	12.3	(9.8) 23,310	12.9	(0.7) 11,700	(4.8) 11,400	14.4	(1.3) 11,700	(△3.5) 12,000	11.1	(1.0) 23,400	11.7	(0.4) 23,400	12.5	
住宅建材部門	(3.9) 8,670	(3.4) 8,453	11.1	(4.8) 9,134	(5.8) 9,240	8.9	(4.4) 17,805	9.5	(4.7) 17,693	9.8	(3.8) 9,000	(6.5) 9,000	11.4	(6.2) 9,700	(5.0) 9,700	9.0	(5.0) 18,700	9.3	(5.7) 18,700	10.0	
メンテ・サービス	(5.0) 10,843	(3.2) 10,208	13.4	(6.9) 12,202	(8.5) 12,696	12.2	(6.0) 23,046	12.3	(6.1) 22,904	12.7	(6.1) 11,500	(10.7) 11,300	14.3	(15.5) 14,100	(11.1) 14,100	13.1	(11.1) 25,600	12.8	(10.9) 25,400	13.6	
そ の 他	1,629	2,246	3.0	1,586	1,733	1.7	3,216	1.7	3,979	2.2	1,600	1,800	2.3	2,000	1,500	1.4	3,600	1.8	3,300	1.8	
		金 額			金 額			通 期 増 減 額			金 額			金 額			通 期 増 減 額				
う ち	手 持 残 高	86,265			78,172			8,057			94,372			91,272			13,100				
	仕 掛 品	21,527			15,129			277			23,500			18,500			3,370				

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

(千ドル・%)

		2015年度						2016年度(予想)					
		上期		下期		通期		上期		下期		通期	
製品別売上高	ドア	(0.4) 236,408	55.5	(△1.8) 277,792	57.5	(△0.8) 514,200	56.5	(5.4) 249,100	54.7	(5.8) 293,900	56.5	(5.6) 543,000	55.7
	施工・サービス	— 56,132	13.2	— 64,312	13.3	— 120,444	13.2	(4.9) 58,900	12.9	(8.5) 69,800	13.4	(6.9) 128,700	13.2
	開閉機	(△3.5) 78,411	18.4	(0.2) 86,366	17.9	(△1.6) 164,777	18.1	(6.6) 83,600	18.4	(6.8) 92,200	17.7	(6.7) 175,800	18.0
	自動ドア	(14.7) 36,401	8.5	(△5.4) 37,984	7.9	(3.5) 74,385	8.2	(19.2) 43,400	9.5	(19.8) 45,500	8.8	(19.5) 88,900	9.1
	車両ドア	(△12.8) 18,882	4.4	(△31.9) 16,885	3.4	(△23.0) 35,767	4.0	(5.9) 20,000	4.4	(10.2) 18,600	3.6	(7.9) 38,600	4.0
売上高		(0.1) 426,234	100.0	(△3.2) 483,339	100.0	(△1.7) 909,573	100.0	(6.7) 455,000	100.0	(7.6) 520,000	100.0	(7.2) 975,000	100.0
営業利益		(△48.6) 7,960	1.9	(2.5) 44,786	9.3	(△10.9) 52,747	5.8	(126.1) 18,000	4.0	(13.9) 51,000	9.8	(30.8) 69,000	7.1
経常利益		(△59.2) 6,196	1.5	(2.7) 43,409	9.0	(△13.7) 49,605	5.5	(155.0) 15,800	3.5	(12.2) 48,700	9.4	(30.0) 64,500	6.6
親会社株主に帰属する当期純利益		(△61.8) 3,733	0.9	(2.4) 27,124	5.6	(△14.9) 30,857	3.4	(127.7) 8,500	1.9	(19.8) 32,500	6.3	(32.9) 41,000	4.2

1. ()内は前年増減率を示す。
2. 2016年度より、製品別売上高に「施工・サービス部門」を「ドア部門」より分割して表示。
これにより2015年度を組替表示している(前年増減率は分割前で比較)。

(千ユーロ、%)

		2015年度						2016年度(予想)					
		上期		下期		通期		上期		下期		通期	
製品別売上高	ヒンジドア	(△9.1)		(3.6)		(△2.5)		(17.0)		(0.5)		(7.9)	
		53,754	29.5	66,485	30.7	120,239	30.1	62,900	31.5	66,800	31.8	129,700	31.6
	ガレージドア	(△1.5)		(12.7)		(5.6)		(8.1)		(△5.0)		(1.1)	
		57,053	31.3	66,295	30.6	123,348	30.9	61,700	30.9	63,000	30.0	124,700	30.4
	産業用ドア	(75.9)		(11.1)		(33.8)		(5.4)		(△4.3)		(0.2)	
		71,548	39.2	83,766	38.7	155,315	38.9	75,400	37.7	80,200	38.2	155,600	38.0
売上高		(15.6)		(9.1)		(12.0)		(9.7)		(△3.0)		(2.8)	
		182,355	100.0	216,546	100.0	398,902	100.0	200,000	100.0	210,000	100.0	410,000	100.0
営業利益		(-)		(20.1)		(17.2)		(+)		(△19.8)		(19.4)	
		△901	△0.5	13,463	6.2	12,561	3.1	4,200	2.1	10,800	5.1	15,000	3.7
経常利益		(-)		(13.5)		(5.8)		(+)		(△17.8)		(22.1)	
		△1,595	△0.9	12,648	5.8	11,053	2.8	3,100	1.6	10,400	5.0	13,500	3.3
親会社株主に帰属する当期純利益		(+)		(30.2)		(57.9)		(+)		(△22.0)		(△9.4)	
		△1,729	△0.9	7,690	3.6	5,961	1.5	△600	△0.3	6,000	2.9	5,400	1.3

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。

主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 予想
売上高 (百万円)	237,295	248,214	265,913	311,957	339,045	365,615	367,000
営業利益 (百万円) (のれん償却前)	4,562 (6,078)	8,855	14,174	20,649	26,334	26,870	28,200
親会社株主に帰属する純利益 (百万円) (のれん等償却前)	-2,443 (1,887)	3,297	7,182	10,161	12,857	14,627	16,700
売上高営業利益率 (百万円) (のれん償却前)	1.9% (2.6%)	3.6%	5.3%	6.6%	7.8%	7.3%	7.7%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均) (のれん等償却前)	-2.7% (2.1%)	3.8%	7.9%	9.6%	10.7%	11.4%	12.3%
自己資本比率(期末)	39.3%	37.7%	40.1%	40.4%	39.1%	41.7%	42.0%
期末純資産 (百万円)	86,012	85,522	97,134	113,956	126,748	130,334	141,315
期末総資産 (百万円)	218,933	226,580	241,771	281,917	323,327	310,269	336,450
期末有利子負債 (百万円)	59,892	61,607	60,799	69,153	88,483	70,797	66,354
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.70	0.72	0.63	0.61	0.70	0.54	0.47
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	-2,661	-1,201	1,870	5,410	7,770	8,290	8,700
EPS: 1株純利益 (円) (のれん償却前)	-10.2 (7.9)	13.7	29.9	42.4	54.1	63.1	73.0
発行済株式数(期中平均) (千株)	240,321	240,306	239,961	239,768	237,694	231,923	228,752

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVA的数値。 2. 2010年度の純利益(のれん等償却前)は、のれん償却と公取課徴金を除いたもの。

参考資料7. 設備投資額と減価償却費(連結)

(百万円)

	2014年度		2015年度		2016年度(見通し)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	3,199	7,727	4,073	8,127	4,216	8,220
三和シャッター工業	942	1,934	1,037	2,039	1,155	2,186
三和ホールディングス	122	492	129	456	156	530
為替レート ()内は千ドル表示	102.23 (\$15,180)	106.46 (\$32,216)	120.48 (\$14,396)	121.03 (\$25,213)	110.00 (\$15,164)	110.00 (\$28,200)
ODC	1,551	3,429	1,734	3,051	1,668	3,102
為替レート ()内は千ユーロ表示	139.87 (€3,861)	140.35 (€12,205)	133.83 (€5,294)	133.69 (€12,989)	125.00 (€6,801)	125.00 (€13,800)
Novoferm	540	1,712	708	1,736	850	1,725
国内連結子会社	42	157	463	843	386	677
減価償却費	3,536	8,123	4,520	9,436	4,412	9,150
三和シャッター工業	1,231	2,612	1,229	2,621	987	2,204
三和ホールディングス	228	466	242	495	237	475
為替レート ()内は千ドル表示	(\$11,003)	(\$22,604)	(\$11,659)	(\$24,729)	(\$14,350)	(\$29,200)
ODC	1,124	2,406	1,404	2,993	1,578	3,212
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€4,743)	(€11,331)	(€6,383)	(€13,214)	(€6,960)	(€13,960)
Novoferm	663	1,590	854	1,766	870	1,745
国内連結子会社	52	113	65	146	79	195
のれん償却額	235	935	724	1,414	659	1,318
有形固定資産償却費	2,025	4,495	2,423	5,124	2,689	5,605
三和シャッター工業	425	972	490	1,118	600	1,340
三和ホールディングス	228	464	241	493	237	474
為替レート ()内は千ドル表示	(\$7,210)	(\$15,524)	(\$8,131)	(\$17,084)	(\$10,150)	(\$20,800)
ODC	737	1,652	979	2,067	1,116	2,288
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€4,205)	(€9,320)	(€4,987)	(€10,047)	(€5,440)	(€10,850)
Novoferm	588	1,308	667	1,343	680	1,356
国内連結子会社	46	96	43	101	55	147
無形固定資産償却費	1,510	3,628	2,097	4,312	1,722	3,544
三和シャッター工業	805	1,639	739	1,503	387	864
三和ホールディングス	0	1	0	1	0	1
為替レート ()内は千ドル表示	(\$3,792)	(\$7,079)	(\$3,528)	(\$7,644)	(\$4,200)	(\$8,400)
ODC	387	753	425	925	462	924
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€538)	(€2,010)	(€1,395)	(€3,167)	(€1,520)	(€3,110)
Novoferm	75	282	186	423	190	388
国内連結子会社	5	16	21	44	23	48
のれん償却額	235	935	724	1,414	659	1,318



三和シャッター工業の 「ウォーターガード Sタイトドア」に “電気錠・窓付き仕様”を追加



特別な操作なしで水の浸入を防ぐ防水ドア「ウォーターガード Sタイトドア」に“電気錠・窓付き仕様”を2015年10月に追加発売しました。これにより、通常時の安全性および非常時の利便性を向上させました。



三和シャッター工業の 「ウォーターガード 防水シャッター」が 採用されました



「ウォーターガード 防水シャッター」が商業施設『コレド日本橋／日本橋一丁目三井ビルディング』と『三井住友銀行本店ビルディング』（事業主：三井不動産株式会社）において採用され、2016年3月に施工が完了しました。



昭和フロントが低層用・中層用 カーテンウォールを発売



昭和フロントは低層用カーテンウォール「ローライズX」と中層用カーテンウォール「MCA-60」を2016年4月に発売しました。どちらも高い意匠性と性能が特長で、従来主流だった低層用に加え、中層用にも対応し新規発売しました。

The Genuine. The Original.



ODC社が95周年を 迎えました



ODC社は1921年に創業し、95周年を迎えます。1996年に三和グループ入りしてから20周年を迎えます。

The Genuine. The Original.



ODC社が軽量シャッター 「Allura」を発売



ODC社が2015年10月に発売した軽量シャッター「Allura」。197色のカラーバリエーションと6種の木目調を展開しており、より多くのお客様のニーズに応えることができます。



NFグループが 新ショールームを開設



2016年4月、NFグループのトーマティック工場(ドイツ・ドルトムント)にショールームを開設しました。住宅・商業施設・物流施設向けなどNFグループ商品を一堂に展示しています。